

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成28年1月14日 (2016.1.14)

【公表番号】特表2015-507111(P2015-507111A)
 【公表日】平成27年3月5日 (2015.3.5)
 【年通号数】公開・登録公報2015-015
 【出願番号】特願2014-555943(P2014-555943)
 【国際特許分類】

E 0 2 B 17/00 (2006.01)

E 0 2 D 27/52 (2006.01)

【 F I 】

E 0 2 B 17/00 A

E 0 2 D 27/52 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成27年11月18日 (2015.11.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 2】

ある特許文献には、一つの内側室と幾つかの外側室とを具備する基礎が開示されている（例えば、特許文献 1 及び 2 参照。）。海底への基礎の設置は、内側室及び外側室内に負圧を与えることによって達成され、これは、外側室と外部水と内側室との間には異なる圧力を与え、海底内へ基礎のスカー卜部を吸引する駆動力を与える。特に、異なる外側室内の吸引圧力の調整は、設置工程中において海底に関する基礎の整列を制御することを可能とする。吸引による海底への基礎の正確な設置を制御する欠点は、吸引、及び、特に、急激な又は実質的な吸引を使用するときに、負圧が増大された室と周囲の海底との間の差圧のために、基礎の直ぐ近傍の海底が崩れることを引き起すかもしれないことであり、それにより、この吸引において海底物質を流動化して開放結合を引き起こす。この状況においては、吸引、それにより、基礎のさらなる設置又は設置作業の制御を続けることは不可能である。ゆえに、海底への基礎のより安全なより速い設置工程の必要性が存在する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】
 【特許文献 1】国際公開第 0 1 / 7 1 1 0 5 号
 【特許文献 2】英国特許出願第 2 0 2 8 4 0 3 号